



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場会社名 株式会社イノベーション 上場取引所 東
 コード番号 3970 URL <https://www.innovation.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO 兼 COO (氏名) 富田 直人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 山崎 浩史 (TEL) 03(5766)3800
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け)
 (百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,361	46.0	184	263.7	184	262.6	120	435.5
2020年3月期第2四半期	932	—	50	—	50	—	22	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 120百万円(435.5%) 2020年3月期第2四半期 22百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	60.33	59.50
2020年3月期第2四半期	11.47	11.39

(注) 当社は、2019年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年3月期第2四半期における前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,529	2,013	79.5
2020年3月期	1,320	934	70.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,011百万円 2020年3月期 934百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,495	23.4	270	54.6	270	55.9	145	57.0	66.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	2,289,600株	2020年3月期	1,998,600株
2021年3月期2Q	47,159株	2020年3月期	47,159株
2021年3月期2Q	1,996,102株	2020年3月期2Q	1,960,354株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い国内外経済に深刻な影響が長期間に及ぶとの懸念が高まっており、先行きは不透明な状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは、創業以来培ってきた営業、マーケティング、そしてテクノロジーのノウハウを活用して、「法人営業の新しいスタイルを創造する」事業の拡大に取り組んでまいりました。当第2四半期連結累計期間の売上高は、営業を中心とした人材採用の強化と費用対効果の高い集客施策の実施に加え、新型コロナウイルス感染症拡大への対応が急務となった企業や個人によるテレワーク関連カテゴリの検索数が増加したことから、オンラインメディア事業を中心に拡大基調で推移いたしました。また、利益面においては、前期より取り組んでまいりました収益構造改善施策が奏功し、当初計画を大きく上回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は1,361,621千円（前年同期比46.0%増）、営業利益は184,402千円（前年同期比263.7%増）、経常利益は184,510千円（前年同期比262.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は120,426千円（前年同期比435.5%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の報告セグメント別の業績の詳細は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を従来の「セールスクラウド事業」から、「ITソリューション事業」へ変更しております。また、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(オンラインメディア事業)

オンラインメディア事業の主力である「ITトレンド」においては、当第2四半期連結累計期間の来訪者数（延べ人数）は新型コロナウイルス感染症の影響により検索数が増加したことから、8,099,105人（前年同期比153.9%増）となりました。以上の結果、オンラインメディア事業の売上高は1,132,748千円（前年同期比47.4%増）、セグメント利益は412,705千円（前年同期比59.4%増）となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業の主力製品である「List Finder」においては、当第2四半期連結会計期間末のアカウント数は456件（前年同期比3.0%減）となったものの、アカウント当たりの単価は上昇いたしました。また、List Finderの大型アップデート投資が昨年度上期で完了したこと及びコクリゴ事業が収益貢献しはじめたことから、ITソリューション事業の売上高は228,873千円（前年同期比39.8%増）、セグメント利益は66,762千円（前年同期比1,136.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

資産につきましては2,529,837千円となり、前連結会計年度末に比べ1,209,189千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が1,147,608千円、繰延税金資産が31,037千円、売掛金が20,414千円及び前払費用が13,794千円増加したことによるものであります。

負債につきましては516,030千円となり、前連結会計年度末に比べ130,038千円増加いたしました。これは主に、賞与引当金が54,704千円、未払費用が46,252千円、未払法人税等が14,626千円及びその他の流動負債が23,070千円増加したことによるものであります。

純資産につきましては2,013,806千円となり、前連結会計年度末に比べ1,079,150千円増加いたしました。これは主に、資本金と資本準備金がそれぞれ477,964千円増加したこと及び親会社株主に帰属する四半期純利益120,426千円を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ1,147,608千円増加し、1,813,626千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は256,449千円(前年同期は162,473千円の獲得)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益184,510千円、減価償却費16,020千円、賞与引当金が54,704千円増加、売上債権が20,414千円減少、未払費用が46,338千円増加、法人税等の支払額82,966千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果支出した資金は33,077千円(前年同期は151,109千円の支出)となりました。この主な要因は無形固定資産の取得による支出23,177千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果得られた資金は924,236千円(前年同期は53,356千円の支出)となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出14,988千円及び新株予約権の行使による株式の発行による収入928,705千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月25日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	2,110 ～2,330	170 ～210	170 ～210	90 ～110	41.48 ～50.70
今回予想 (B)	2,495	270	270	145	66.83
増減 (B-A)	385 ～165	100 ～60	100 ～60	55 ～35	—
増減率 (%)	18.2 ～7.1	58.8 ～28.6	58.8 ～28.6	61.1 ～31.8	—
ご参考 (前期実績)	2,022	174	173	92	47.21

詳細につきましては、2020年9月16日に公表いたしました「2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	666,017	1,813,626
売掛金	272,309	292,723
前払費用	47,109	60,904
その他	21,075	1,415
貸倒引当金	△1,421	△111
流動資産合計	1,005,089	2,168,557
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,874	9,393
工具、器具及び備品（純額）	9,369	7,817
有形固定資産合計	19,243	17,211
無形固定資産		
のれん	43,760	41,395
ソフトウェア	83,278	101,488
ソフトウェア仮勘定	22,593	13,573
その他	0	—
無形固定資産合計	149,632	156,456
投資その他の資産		
投資有価証券	48,483	48,483
関係会社株式	7,243	13,843
従業員に対する長期貸付金	—	3,300
繰延税金資産	64,943	95,981
その他	26,125	26,210
貸倒引当金	△114	△208
投資その他の資産合計	146,681	187,611
固定資産合計	315,558	361,279
資産合計	1,320,647	2,529,837

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	101,244	106,474
1年内返済予定の長期借入金	19,271	4,283
未払法人税等	86,600	101,227
未払費用	82,234	128,487
賞与引当金	—	54,704
その他	86,017	109,088
流動負債合計	375,369	504,264
固定負債		
株式給付引当金	10,022	11,765
繰延税金負債	599	—
固定負債合計	10,622	11,765
負債合計	385,991	516,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	348,059	826,024
資本剰余金	327,469	805,434
利益剰余金	299,096	419,522
自己株式	△39,968	△39,968
株主資本合計	934,656	2,011,012
新株予約権	—	2,794
純資産合計	934,656	2,013,806
負債純資産合計	1,320,647	2,529,837

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	932,380	1,361,621
売上原価	487,512	686,088
売上総利益	444,867	675,532
販売費及び一般管理費	394,163	491,130
営業利益	50,703	184,402
営業外収益		
受取利息	3	2
雑収入	734	149
営業外収益合計	738	151
営業外費用		
支払利息	148	43
創立費	220	—
支払手数料	150	—
雑損失	35	0
営業外費用合計	554	43
経常利益	50,887	184,510
税金等調整前四半期純利益	50,887	184,510
法人税、住民税及び事業税	44,414	95,722
法人税等調整額	△16,014	△31,637
四半期純利益	22,487	120,426
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,487	120,426

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	22,487	120,426
四半期包括利益	22,487	120,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,487	120,426
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	50,887	184,510
減価償却費	10,939	16,020
受取利息及び受取配当金	△3	△2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	409	△1,216
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	54,704
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	4,774	1,743
支払利息	148	43
のれん償却額	—	2,365
株式報酬費用	2,996	6,245
売上債権の増減額 (△は増加)	32,623	△20,414
仕入債務の増減額 (△は減少)	31,099	5,229
未払費用の増減額 (△は減少)	3,518	46,338
前払費用の増減額 (△は増加)	36,722	△550
その他	14,323	38,172
小計	188,439	333,190
利息及び配当金の受取額	3	2
利息の支払額	△139	△34
法人税等の支払額	△25,830	△82,966
法人税等の還付額	—	6,258
営業活動によるキャッシュ・フロー	162,473	256,449
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,976	—
無形固定資産の取得による支出	△26,386	△23,177
有価証券の取得による支出	△50,000	—
関係会社株式の取得による支出	—	△6,600
従業員に対する長期貸付けによる支出	—	△3,300
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△72,746	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151,109	△33,077
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△14,988	△14,988
自己株式の取得による支出	△39,968	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,600	928,705
新株予約権の発行による収入	—	10,519
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,356	924,236
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△41,992	1,147,608
現金及び現金同等物の期首残高	661,628	666,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	619,636	1,813,626

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(新株の発行)

当社は、2020年7月15日開催の当社取締役会決議に基づき、2020年7月31日に発行した第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権の一部行使により普通株式が278,700株増加いたしました。また、同日開催の当社取締役会決議に基づき譲渡制限付株式を3,700株発行いたしました。この結果、資本金及び資本準備金がそれぞれ474,739千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が826,024千円、資本剰余金が805,434千円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響)

当第2四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響について、重要な変更はありません。

(従業員に対する株式給付信託 (J-ESOP))

当社は、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託 (J-ESOP) 」(以下「本制度」といい、本制度に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」といいます。)を導入しております。

1. 制度の概要

本制度は、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式を給付する仕組みです。

当社は、従業員に対し職位、個人の貢献度等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額は除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第2四半期連結会計期間39,893千円、47,100株であります。

(重要な後発事象)

(行使価額修正条項付新株予約権の行使による増資)

2020年7月15日開催の当社取締役会の決議に基づき、2020年7月31日に発行した第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権の一部について、2020年10月1日から2020年10月7日までの間に以下のとおり行使されております。

(1) 発行した株式の種類及び株式数	普通株式 100,800株
(2) 行使新株予約権個数	1,008個
(3) 行使価額総額	325,966千円
(4) 増加した資本金の額	164,380千円
(5) 増加した資本準備金の額	164,380千円

なお、2020年10月7日付で、第6回新株予約権(行使価額修正条項付)のすべての行使が完了しております。